



子どもたちが自慢できる学校を！

大塔っ子

佐世保市立大塔小学校

学校だより 校長 酒井元治

令和4年度 第8号 10月28日発行

運動会後日談～とびだせ、大塔っ子！～

これ以上の天気はないだろうと思われるほどの秋晴れの下、今年度の運動会を開催することができました。早朝からのご声援本当にありがとうございました。子どもたちの元気な姿を見ていただくことはできたでしょうか？

さて、運動会代休明けの25日(火)は朝から運動会応援団の解団式を行いました。ブロックごとに全学年が集まっての式です。

まずは、団長・副団長から一言。「優勝はできなかったものの、ついてきてくれてありがとうございます。小学校最後の運動会はとても心に残る運動会でした。」など。

次にブロック担当の先生方より一言。「黄組の優勝本当におめでとう。しかし、これからが大切。運動会の時だけの優勝ブロックではなく、やっぱり優勝できるようなみんなだったね、と言われるような行動を続けてください。」

最後は5年生が6年生に向けてお礼の言葉。「本当に格好いい尊敬できる6年生でした。私たちに優しく教えてくださってありがとうございます。私たちも来年に向けて皆さんに負けないような6年生になりたいと思います。」といったような感じです。

若者の「キャリア志向離れ」がよくメディアで取り上げられます。社会人になっても「いわゆる平社員でいい、面倒な役職は望まない。」というものです。これは学校教育でもしかりで、こういった運動会の応援団長を決めるときなかなか希望者がいない、中学校や高校の生徒会に立候補者がいないといった話はよく聞きます。また、「副団長(副会長)はやってもいいけど、団長(会長)はやりたくない。」といった話も。人の生き方や性格はそれぞれですから、キャリア志向が全ての子どもたちにほしいとも思いません。しかし、集団の何割かにはそのような考えも持ってほしいものです。何の報酬もない団長や副団長、応援団ですが、自分たちがここまで仕上げてきたという達成感とみんなに感謝されているという自尊感情、そしてその6年生の姿を見て「ぼくも、わたしも…」と向かう憧れ、その確認のための解団式でした。「とびだせ、大塔っ子！」です。



1 1月行事予定

日	曜	行事等	日	曜	行事等
1	火	全校朝会 体重測定・視力検査(1年)	10	木	就学時健診
2	水	体重測定・視力検査(2年)	11	金	体重測定・視力検査(3年)
		集団下校 6校時カット	15	火	児童集会(4年発表)
3	木	㊦文化の日	16	水	6校時カット
4	金	社会科見学(3年)	18	金	市小学校音楽発表会(4年)
7	月	体重測定・視力検査(4年)	22	火	音楽朝会
8	火	図書集会 体重測定・視力検査(5年)	23	水	㊦勤労感謝の日
		避難訓練	30	水	ふるさと体験学習(4年) 委員会活動
9	水	体重測定・視力検査(6年) 委員会活動			

さわやかな「ありがとうございます。」にありがとう！

2 学期の始業式に子どもたちに地域での挨拶を頑張ってもらいたいことを話しました。（このことはこの学校だより「大塔っ子」でもお伝えしたところです。）その後保護者の皆様、地域の皆様のご協力もあり、少しずつ地域での挨拶もよくなってきたように思います。

そんな中、9月の台風翌日の朝、散らばった枝葉の処理をどうしようかと飼育小屋付近で本校の学校管理員と相談していると、ある女の子が「何をしていますか？」と話しかけてきます。「台風のゴミをどう片付けようか話しているんだよ。」と言うと、別れ際「ありがとうございます。」と声をかけてくれました。

また、別の日に裏門付近（本校の裏門は車が入り出る門で、バス道路の階段を上ったところが正門です。私も今回赴任するまで逆だと思っていました。）の草刈りをしていると、下校している1年生の女の子が話しかけてきて、これまた別れ際に「ありがとうございます。」と言って帰っていきます。

さらに、ある朝さいかい堂のところの交差点で「横断中」の黄色い旗で挨拶運動をしていると、「おはようございます。ありがとうございます。」と声をかけて通り過ぎていく女の子の二人組。

この「ありがとうございます。」には、「私の大好きな大塔小をきれいにしてくれて、ありがとうございます。」だったり、「私たちの安全を見守ってくださって、ありがとうございます。」だったりの意味が込められているんだろうと勝手に想像しました。そして、10月の全校朝会でこのことを話したところ、朝から子どもたちの通学路を回っている私に「ありがとうございます。」と声をかける子が増えました。私はこの子たちに「そんなさわやかな『ありがとう』で朝を迎えてくれてありがとう。」という気持ちで「ありがとうございます。」と返しています。

「ありがとうございます。」にありがとう。旗当番で立ってくださっている保護者の方や見守ってくださっている地域の方々への「ありがとうございます」の声掛けがますます広がっていきますように！



「この1冊にありがとう」 ～秋の夜長に親子読書のおすすめ～

10月27日（木）から11月9日（水）までは読書週間です。

大塔小学校の図書の貸し出し冊数を見てみると、4月から現在までの全校の貸し出し冊数は24,812冊、一人平均45冊という計算になります。一番多い学年は2年生で一人平均63冊です。（本の種類や厚さも異なりますから、これだけで順位はつけられませんが。）

読書は、知識を豊富にしてくれたり、想像力を豊かにしてくれたり、様々な世界に連れて行ってくれたり、集中力をつけてくれたりします。

どうでしょう、秋の夜長テレビを消してお子さんと一緒に本に向かう時間をとってみては。また、寝る前の読み聞かせも素敵な時間でしょう。かく言う私も最近読書から離れているので、まずは1冊読みたいと思います。